

秋田大学男女共同参画推進室

coloconi



2011.5
vol.8

News Letter

発行者：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
電話：018-889-2260
<http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>

室長からごあいさつ

このたびの東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。東北のなかでも秋田は被災の少なかつた方ですが、“非常事態”であることに変わりありません。学年歴も変更されました。このようなときだからこそ、気を引き締めて事業を開拓してまいりたいと思います。

秋田では天長（てんちょう）7年（830）1月3日にマグニチュード7規模と推定される地震が起きました。秋田城の城郭や官舎などがすべて倒壊、大地がひび割れし、死傷者も多かつたが、余震と風雪がひどく、正確な被害実態調査や記録すらできない状況であったことが歴史書から知られます。淳和（じゅくな）天皇は特使を派遣して慰問し、被災者に対する税の免除、食糧援助と住居再建、生業復帰支援、圧死者の埋葬を命じました。

今から1200年近く前の出来事ですが、被災した人の苦しみ、役人の激務の様子はわたくしたちにも伝わってくるような気がします。

過去に生きた人びとから多くのことを学び、より幸福な未来社会を創るために、男女共同参画推進室ではひとつひとつの目標を達成することで、大きな進展を図るべく努力してまいりたいと存じます。今年度もご教示、ご支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

秋田大学男女共同参画推進室長 渡部 育子

第4回コンシェルジュ・デスク相談員研修会 「家族介護者のメンタルヘルス」を開催します

今年度最初の研修会となる今回は、誰もが、いつでも、その坦い手となる可能性のある「介護」をテーマに取り上げます。もし、突然、家族が倒れ、自分が介護することになったら…。

近年問題になっているのが、実際に介護にあたる家族の「介護疲れ」。身体はもちろん、精神的に疲れてしまうケースが多いようです。家族を介護する際の心構え、実際に介護にあたる介護者のメンタルヘルスについて学びます。

皆様のご参加をお待ちしております。

○日時：平成23年5月27日（金）10:30～11:30

○場所：秋田大学本部管理棟3階 第一会議室

○講師：秋田大学医学系研究科 上村 佐知子先生



平成22年度の主な取り組み

- 病児・病後児保育室「ことりのおへや」開室
- コロコニガイドブック～仕事と育児・介護の両立のために～
- News letter Vol. 1～7発行
- 第2回、第3回コンシェルジュ・デスク相談員研修会実施
- 大学間連携連絡会議実施（全4回）
- 大学間連携ニーズ調査実施
- 講演会等活動報告書、リーフレット発行
- ホームページ、ブログによる情報発信
- 男女共同参画推進室シンボルマークデザイン募集・デザイン決定・表彰式



Newsletter Vol. 2

開催イベント等

- 8月4日 講演会「なぜ女性科学者は少ないのか」開催
- 8月20日 講演会「北欧における女性の社会進出」開催
- 9月7日 大学間連携合同シンポジウム「男女共同参画の現状と課題」開催
- 12月23日 「不思議体験 親子でサイエンス～ようこそ！コラーゲンの世界へ～」開催
- 12月24日 サイエンスセミナー「体のなかのコラーゲンの役割～コラーゲン研究からわかること（マンモスを例にとって）～」開催
- 2月21日 秋田大学国際シンポジウム「持続可能な男女共同参画のあり方を探る」開催
- 3月3日 北東北地域の大学連携による男女共同参画推進シンポジウム
— 男女共同参画から多様な人材が活きる大学へ — 共催



- ◀「親子でサイエンス
～ようこそ！コラーゲンの世界へ～」
(平成22年12月23日開催)
- ◀秋田大学国際シンポジウム
「持続可能な男女共同参画のあり方を探る」
講師：ハイディ・ブック＝アルフレッドsson氏
(チュービングン大学)
(平成23年2月21日開催)

コロコニの平成22年度刊行物は全て無料配布しております。どうぞお気軽にご連絡ください。
コロコニホームページの「ライブラリ」からダウンロードしてもご覧いただけます。
(コロコニホームページ URL <http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>)